

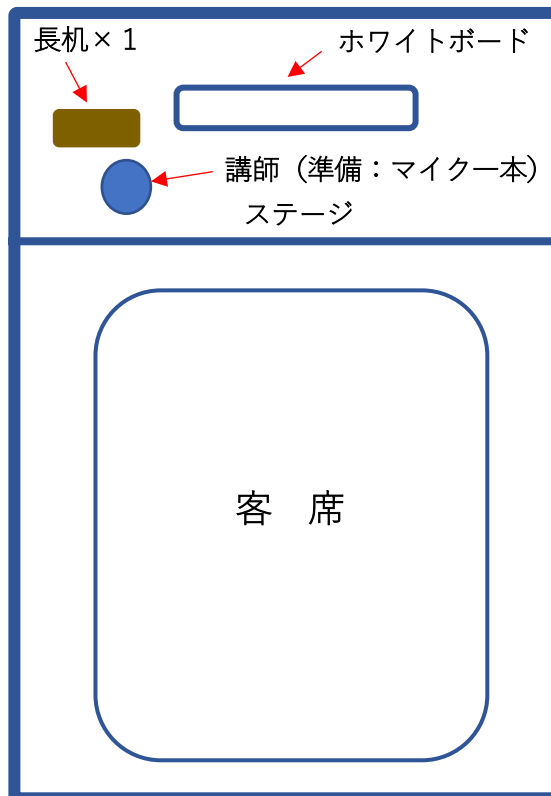
会場側準備イメージ (句会ライブセット：アナログ)

会場図：ホール版

句会ライブセット：アナログ

前半：挨拶から作句まで

表 1①と②について…マイク 1 本、ホワイトボード使用(小規模～上限 200 名位)。司会は特に必要なく、例えば影アナされる方が軽く紹介していただくなどあれば十分です。



会場図：ホール版

句会ライブセット：アナログ

後半：投句回収から終わりまで

表 1③と④について…投句回収係兼マイクサポート係は、客席 200 名～500 名までの場合 4 名程。回収にかかる時間は大体 15 分間位なので受付係の方も人員に含める。投句回収時は手やかごに貯めずに、すこし投句が集まったらすぐに夏井の近くにあるカゴ(長机上)に入れてください。何度も往復していただきたいです。集めるときには、前後左右表裏を整えてください。

表 1⑥について…ホワイトボード使用で掲示の際は、大短冊清書係 2 名 (マジック使用)、掲示サポート係 1 名が必要。

表 1⑦と⑧について…参加者にマイクを素早く届けるため、マイクサポート係が必要。配置場所に立ち、講師が質問など呼びかけたときに手を挙げたお客様をマイク係が捕まえて下さい。そして、マイク係が「はい」という声とともに手を挙げてください。講師は手を挙げたマイク係を指しますので、マイクをお客様に渡してください。講師が、ステージからお客様を直接指すことはありません。会場が広いほど、どこを指しているかわかりにくくなり、マイク係も困るからです。なので、マイク係が捕まえた人を発言者とします。

